

ふちかみ浩美市政報告 ふっちージャーナル



No. 001

令和6年
(2024)

発行元：大阪市の議員 ふちかみ浩美事務所
〒546-0033
大阪市東住吉区南田辺3-18-20-5号室
TEL. 06-6654-8017
FAX. 06-6654-8018
発行日：2024年1月

公式LINE



大阪市の議員 ふちかみ浩美

「ふっちージャーナル」は、市民の皆様へ市政をより身近にわかりやすくお伝えする情報誌です。

自由民主党

市民負担緩和となる水道料金減免 2025年関西万博、小中学校空調設備などを 質疑しました！

Pick Up
1

市政改革委員会で初質疑

大阪市の議員としての初質疑は2023年7月6日に開催された市政改革委員会で。質疑内容は、市民の皆様への生活負担緩和を目的とする2023年10月検針分から12月検針分(3か月間)対象の(第3回目)「水道料金および下水道使用料の減免実施」*についてでした。申請は一切不要(通常徴収金額から減額分を差し引いた請求)とする一方で、全市民が対象であることから、例えば「共同住宅料金制度」で管理会社などを通して水道料金をお支払いされている市民の方にも「水道料金および下水道使用料の減免実施」の周知を強化することを提案し、今後もよりよい施策を実施できるよう希望しました。

*第1回目：令和2年7月から9月検針分。第2回目：令和4年8月から10月検針分。



【市政改革委員会で質疑の様子】

【2025年万博推進特別委員会での質疑の様子】



【大阪・関西万博予定地視察】

Pick Up
2

2025年万博推進特別委員会での質疑

国会議員秘書の経験から、国とのパイプを活かして内閣官房国際博覧会推進本部と協議する中、2025年万博推進特別委員会では万博開催前の懸念材料について質疑(9月12日)しました。主な内容は、資材置き場(バックヤード)の確保、工事車両の渋滞対策、工事期間中の物流交通対策の3点。

①資材置き場(バックヤード)の確保は、夢洲内の活用可能な用地を精査し資材置き場として提供する。②渋滞対策に関しては、令和6年1月から実施予定の(右左折車両の信号現示)信号改良(青時間延長)により工事車両の渋滞緩和に努める、との回答を得ました。事前の現場視察で工事車両のみならずコンテナ車両やトラックが混雑し、渋滞していたことが気になったため、③工事期間中の物流交通対策については、令和6年12月末に完成予定の夢洲北高架橋(仮称)では工事のピークに伴う車両の交通渋滞が今後想定されることから、渋滞を軽減できるよう安全に配慮しつつ夢洲北高架橋の早期完成を要望しました。

公式HP



X(旧Twitter)



Instagram



facebook



裏面につづく▶

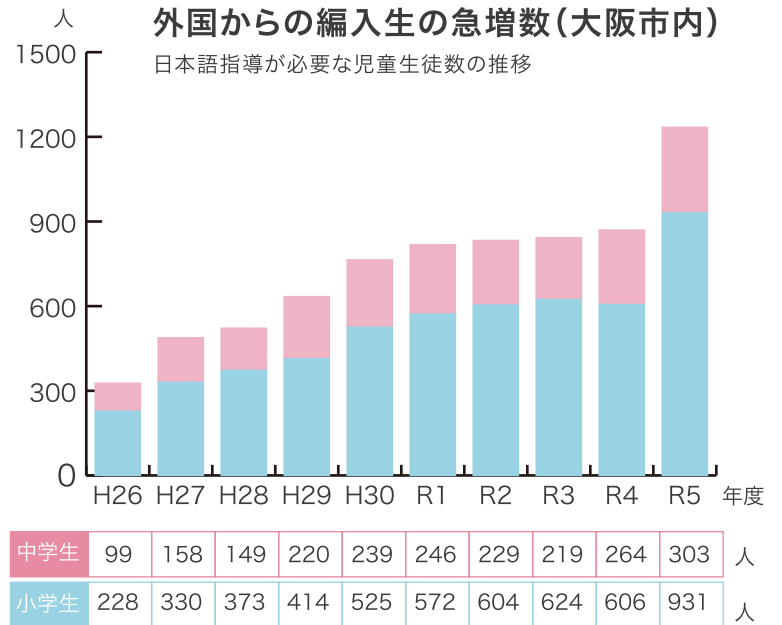
ヒアリング調査をもとに小中学校空調設備、外国から編入する児童急増に関して質疑しました！

Pick Up 3 東住吉区内の小中学校をヒアリング

東住吉区内にある市立小学校（14校）および市立中学校（6校）を訪問し、空調設備環境、外国から編入する児童の受け入れなどについてヒアリングをしました。

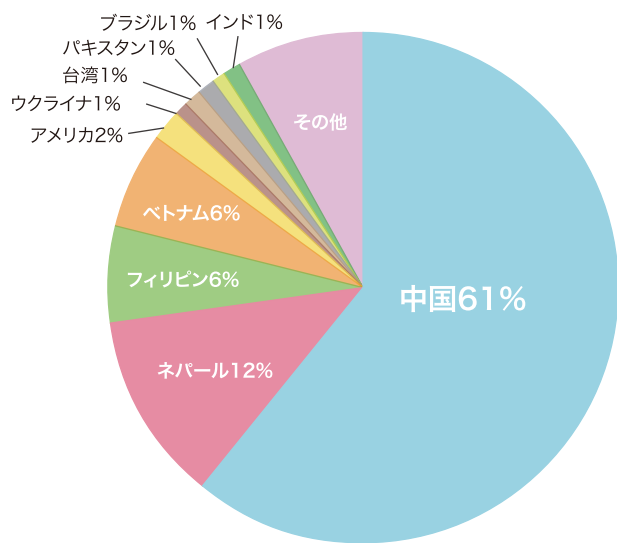
既に市立中学校の講堂（体育館）の空調は100%完備されている一方で、市立小学校の講堂（体育館）は、その限りではありません。（小・中学校の）普通教室の空調は設置されているものの、理科室など特別教室の空調設備は各学校で状況が異なることや、外国から編入する児童が増加傾向であることがヒアリング調査で明らかになりました。さらなる情報収集のため、市内で外国から編入してきた児童が最も多く通う中央区の南小学校および南中学校や、西成区、天王寺区、生野区など外国から入園した園児が多く通う保育所でもヒアリング調査を実施し、現場の声を聞きしました。

外国からの編入生の急増数(大阪市内)
日本語指導が必要な児童生徒数の推移



データ：大阪市教育委員会事務局指導部教育活動支援担当人権・国際理解教育グループ
(令和5年5月1日時点)

外国から編入する児童 国別内訳



データ：大阪市教育委員会事務局指導部
教育活動支援担当人権・国際理解教育グループ
(令和5年5月1日時点)

Pick Up 4 ヒアリング調査をもとに質疑

9月22日に開催された市政改革委員会ではヒアリング調査をもとに大阪市立小学校および中学校の空調設備に関する質疑を行ったところ、老朽化による建替や大規模改修等で事業量が増大していることや、民間の技術者不足の影響で従来の設計・工事発注が困難であることがわかりました。しかしながら猛暑による子どもたちの教育環境の向上および防災の観点から避難可能な場所として講堂(体育館)よりも必要ですが、まずは優先的に特別教室の空調設備が望まれます。

このため、公共施設等の整備、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力と技術的能力を活用し、一括で民間事業者に委ねる官民連携のひとつ「PFI手法」を用いて、まずは小学校の特別教室の空調設備設置および既存の空調機更新を令和7年度から9年度の3か年で実施するとの回答を得たものの、早急に対応するよう強く要望しました。

また、11月8日に開催された一般会計等決算特別委員会では、東住吉区を含め市内では外国から編入する児童数が急激に増加していることに関して質疑しました。教育現場ではあらゆる工夫がなされ、在籍校に通学する前に通うプレクラスの実施など、受け入れ環境は構築されています。しかし、日本語指導の支援体制をさらに強化する必要があることから、担当教員の人材確保、既存の日本語指導センター校における指導体制の充実・拡充を強く要望しました。

また、自治体全体で議論を進めていくよう提案しました。

ふっちーから一言。

初の本会議(5月18日)では見様見真似で机上名札を立てる事からスタートし、初の市政改革員会(5月31日)では、どこに着席するのかわからず右往左往状態から議員生活が始まりました。

これまで気になっていた長居公園のトイレについては、誰もが安心して使用できるよう、継続的に協議しています。「視点が変わることで政治が変わる」という気持ちで、少しずつ前に進めるよう取り組んで参ります。

ふちかみ浩美

経歴 ジョージワシントン大学卒(国際関係学)、法政大学大学院修士課程修了(政治学)、衆議院議員河野太郎秘書、民間企業(貿易部門開設、投資顧問)、日本地雷処理を支援する会(JMAS)カンボジア現地事業統括責任者、国際協力機構(JICA)企画調査員(カンボジア事務所)

語学 英語、アラビア語(初級)、アメリカ手話(初級)

特技 バトントワリング、ZUMBA

資格 ZUMBA(Basic 1、Kids、Kids jr)インストラクター、防災士

2023年(令和5年)4月9日に大阪市議員に初当選、現在は市政改革委員会および2025年万博推進特別委員会(副委員長)に所属。



Instagram



自民党派の新人4名でInstagram、TikTokで動画を始めました。皆様に少しでも身近に感じていただけるよう努めて参りますのでフォロー、いいねしていただけると励みになります。